

朝日ネット、最先端のトラフィックマネジメントプラットフォームを導入

～Allot Ltd.「SG-Tera III」で通信ネットワークを最適化～

株式会社朝日ネット(東証プライム、本社:東京都中央区、代表取締役 社長執行役員:土方 次郎)は、株式会社アイティフォー(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:佐藤 恒徳)よりAllot Ltd.(本社:イスラエル、CEO:Eyal Harari)が提供する最先端のサービスゲートウェイ「SG-Tera III」を導入することを決定しましたのでお知らせします。

テレワークの定着やデジタル化(DX化)に伴うクラウドサービスの利用増加ならびにオンラインゲームや動画配信サービスの利用増加など、社会におけるインターネットの重要度は増え続けております。当社は社会的インフラであるインターネット接続事業者として安定した通信環境とお客様に満足いただけるサービスの提供を維持し続けるための取り組みを行っております。

当社はAllot Ltd.が提供する最先端のサービスゲートウェイ「SG-Tera III」を世界で初めて導入することを決定いたしました。サービスゲートウェイ「SG-Tera III」は通信ネットワークを最適化するトラフィックマネジメントプラットフォームの一つです。当社が事業を展開するISP「ASAHIネット」、VNE「v6 コネクト」において高品質なインターネット接続サービスを提供するためには、高機能、かつ大容量のトラフィックマネジメントプラットフォームが欠かせません。本プラットフォームを採用することで当社が従来から利用しているシステムと比較し処理性能が2倍になることで今後も継続して増加するトラフィックに対して十分な最適化ができると見込んでおります。

当社事業であるISP「ASAHIネット」、VNE「v6 コネクト」は、従来から提供しているIPv4接続サービス(PPPoE方式)とIPv6接続サービス(IPoE方式)の両方の設備を自社で運営するインターネットサービスプロバイダであり、お客様のご利用用途に合わせて最適な通信方式と価格で提供することができることを強みとしております。今後も、お客様が求める品質を維持するために必要なサービス開発と設備投資を進めてまいります。

【アロット・コミュニケーションズ・ジャパン株式会社 ゼネラルマネージャー オーレン・カウフマン博士からエンドースメントを頂きました】

アロット・ジャパンのゼネラルマネージャーであるオーレン・カウフマン博士は、「3年前に朝日ネットに初めて導入して以来、私たちのビジネス関係は成長してきました。朝日ネットが最高の顧客満足を実現し続けるために、Allotのソリューションがその一助になることを嬉しく思います。

Dr Oren Kaufmann, General Manager of Allot Japan, said: 'Our business relationship has grown since we first introduced it to Asahi Net three years ago. We are delighted that Allot's solutions will help Asahi Net to continue to achieve the highest customer satisfaction.

【本件に関するお問い合わせ先】

● **報道機関・投資家様**

株式会社朝日ネット 社長室

東京都中央区銀座4-12-15 歌舞伎座タワー21階

TEL:03-3541-8311

E-mail:ir_at_asahi-net.co.jp(_at_を@に変換してください)